



2020年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社プロトコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 神谷 健司
(コード番号 4298 東証・名証第一部)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 鈴木 毅人
電話 052-934-2000

(訂正)「2021年3月期 第2四半期 決算補足説明資料(2021年3月期 第2四半期
決算概要)」の一部訂正について

当社が2020年10月30日に開示した2021年3月期第2四半期決算補足説明資料(2021年3月期 第2四半期 決算概要)」の記載内容に一部訂正すべき内容がありましたため、下記の通り訂正させていただきます。なお、訂正箇所には__ (下線) を付して記載しております。

記

【訂正箇所】

2021年3月期 第2四半期 決算概要 16ページ 広告関連(中古車領域)

(訂正前)

YoY +20.3%

(訂正後)

YoY +10.0%

以 上

2021年3月期 第2四半期 決算概要

株式会社プロトコーポレーション
(証券コード:4298)

2020年10月30日

(決算説明会2020年11月5日)



INDEX

1. 連結業績ハイライト
2. 当社の取組み
3. APPENDIX

連結業績ハイライト

2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

プラットフォーム堅調により、営業利益は増益

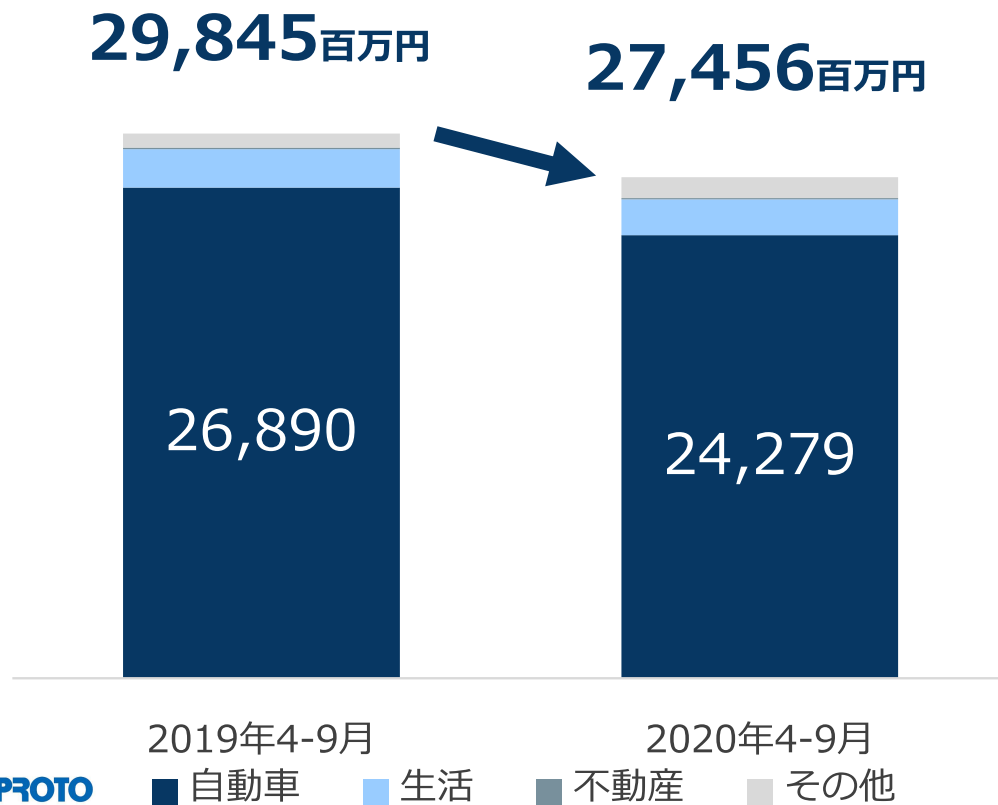
売上高	27,456百万円	(YoY ▲8%)
売上総利益	11,941百万円	(YoY ▲2%)
E B I T D A	3,497百万円	(YoY +4%)
営業利益	2,838百万円	(YoY +4%)
営業利益率	10.3%	(YoY +1.2pt)
当期四半期純利益	1,791百万円	(YoY ▲44%)

※前期はQ2に固定資産売却益1,817百万円が発生

2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

物品販売低迷により、連結売上高は減収

連結売上高



前年同期比

▲ 8%

2,389百万円減少

2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

主に物品販売（タイヤ・中古車輸出）が減収

売上高増減分析

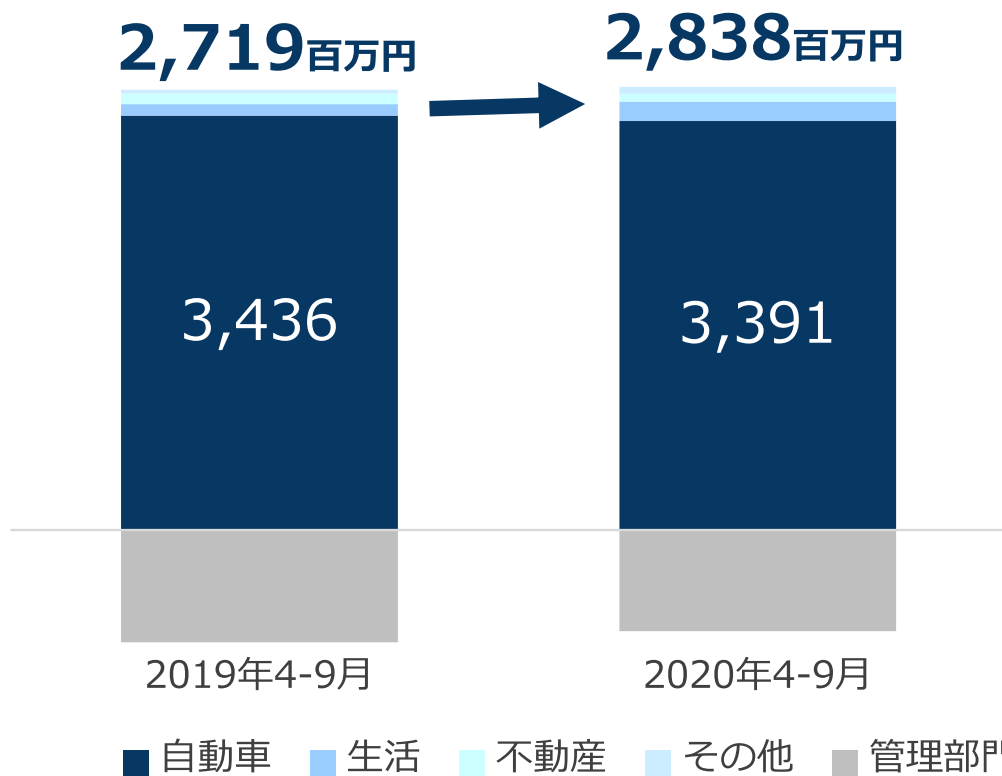
(単位：百万円)



2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

プラットフォーム堅調により、営業利益は増益

営業利益



前年同期比

+4%

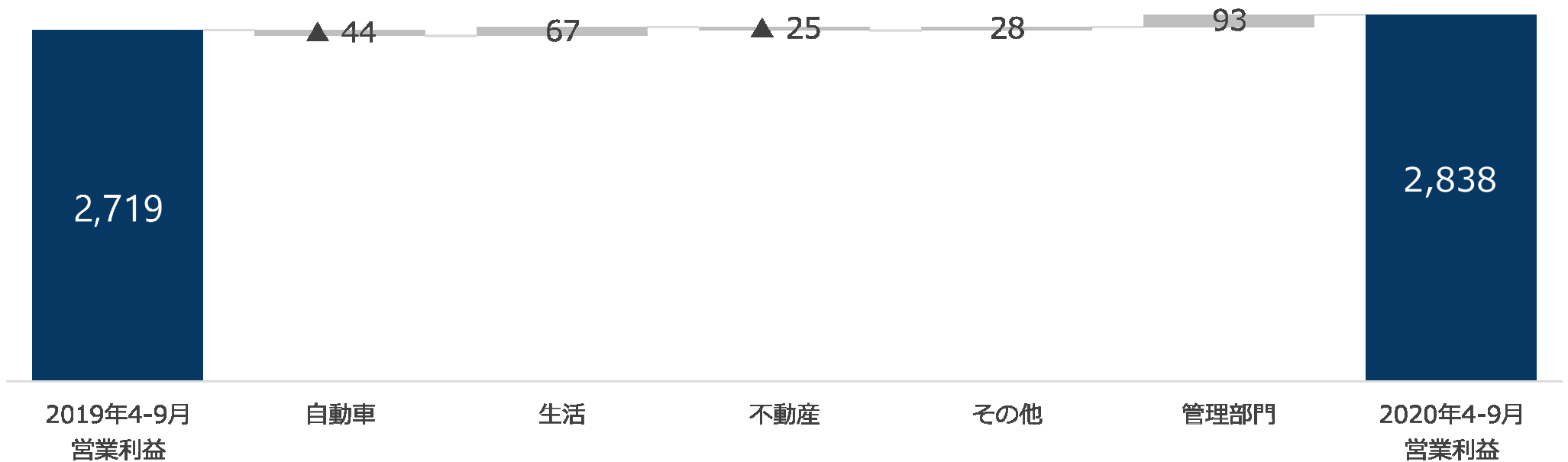
118百万円増加

2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

自動車関連情報は前年並み、生活関連情報増益、 販管費減少により増益

営業利益増減分析

(単位：百万円)



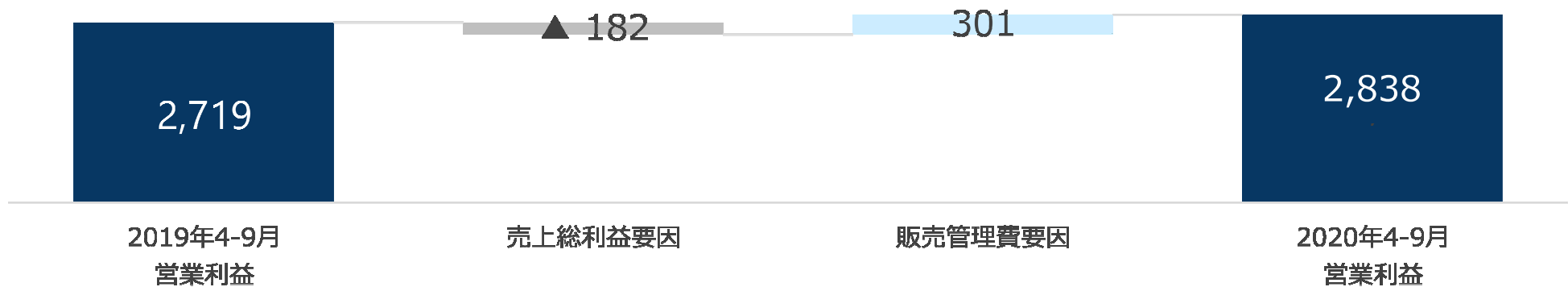
2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト

会社別ではプロトコーポレーションが増益に寄与

営業利益増減分析

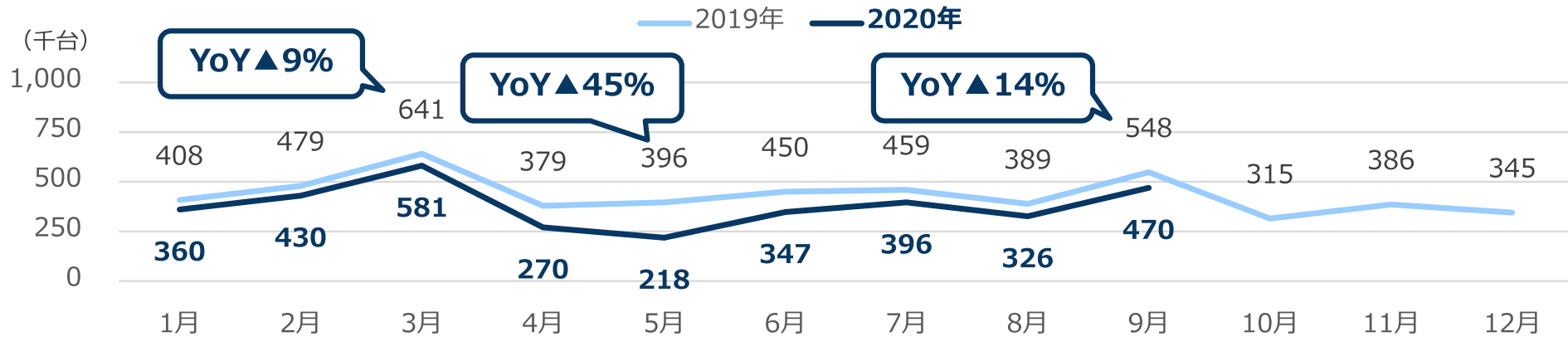
(単位：百万円)

売上総利益要因	▲182	販売管理費要因	+301	営業利益増減	+118
プロトコーポレーション	+335	プロトコーポレーション	+81	プロトコーポレーション	+416
プロトリオス	▲89	プロトリオス	+3	プロトリオス	▲85
オートウェイ	▲215	オートウェイ	+35	オートウェイ	▲180
タイヤワールド館ベスト	▲144	タイヤワールド館ベスト	+5	タイヤワールド館ベスト	▲139
グーネットエクスチェンジ	+4	グーネットエクスチェンジ	▲27	グーネットエクスチェンジ	▲23
		のれん償却額	▲1	のれん償却額	▲1

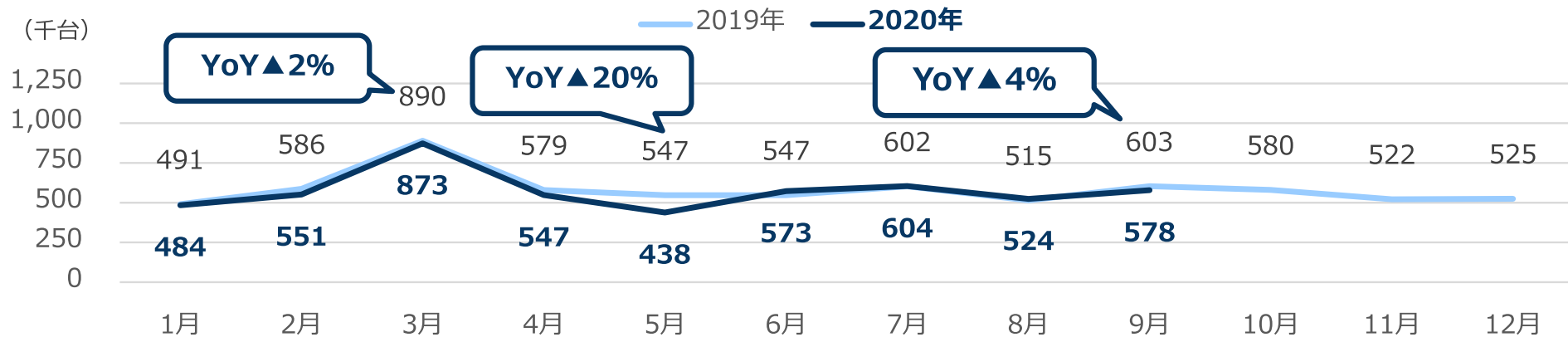


国内自動車関連マーケットにおけるCOVID-19の影響について

新車販売台数（日本）

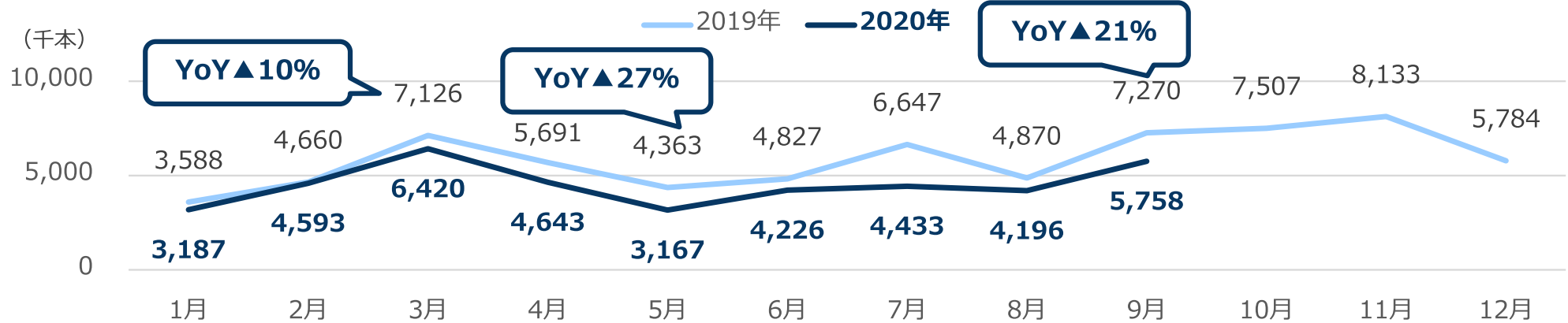


中古車登録台数（日本）



国内自動車関連マーケットにおけるCOVID-19の影響について

市販用タイヤ販売本数「四輪車」(日本)



輸出抹消台数(日本)



2021年3月期 第2四半期 総括

中古車輸出に影響も、自動車関連情報は堅調に推移

サブセグメント	主要プロダクト	上期評価	上期の状況	Q3以降の対策
広告関連	MOTOR GATE (ゲーネット)	◎	堅調、オプション好調 (MGカレンダー等)	MOTOR GATE AI拡販
広告関連	ゲーネットピット	○	堅調、大手FC獲得	スマート予約拡販 広告事業強化
広告関連	広告代理 (ネット広告) ・チラシ	△	集客広告の需要減	需要回復による営業強化
情報・サービス	新車 (DataLine SalesGuide等)	△	新規営業停滞 (約6ヶ月遅れ)	2020年6月より 新規営業再開
情報・サービス	整備工場向けソフトウェア (プロトリオス)	△	前期の反動減、 新規営業停滞	2020年7月より 新規営業再開
物品販売	タイヤ・ホイール販売	△	EC堅調、店舗苦戦、 前期の反動減 (Q2)	ECを軸に拡販
物品販売	中古車輸出	X	仕向国の港湾閉鎖発生	債権回収強化・経費削減 アライアンス推進による ビジネスモデル転換

COVID-19による当社業績への影響

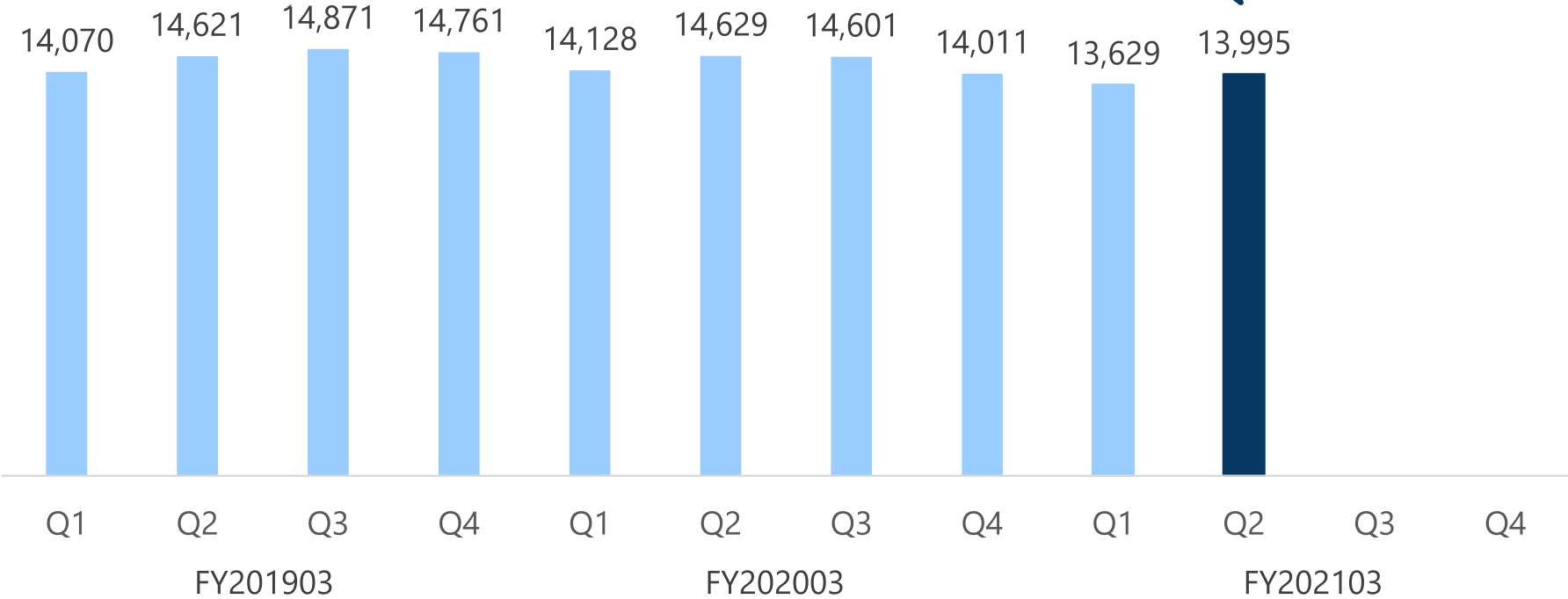
懸念事項は残るものの、 COVID-19に適応した自社DXが進む

COVID-19	社内	社外
ポジティブ	<ul style="list-style-type: none">・ DXプロダクトの提供開始 （オンライン予約・ゲーネットLive・AI商品）・ DXプロダクトの研究・開発が加速・ ゲー鑑定の提供価値の向上 （オンライン商談の底上げ）・ オンライン営業シフトによるコスト削減 （上期に8拠点の営業拠点統廃合を実施）	<ul style="list-style-type: none">・ カーユーザーのネットシフトが進展 （サイトアクセス・サイト滞在時間の増加）・ 中古車需要の拡大・ クルマのシェアから所有への揺り戻し・ タイヤ・ホイール販売のEC化が進展
ネガティブ	<ul style="list-style-type: none">・ 新規営業が停滞（既存顧客への営業は堅調）・ 物販系ビジネスが苦戦（タイヤ・中古車輸出）	<ul style="list-style-type: none">・ 新車市場の低迷 （個人消費停滞・サプライチェーン分断）・ 中長期的な中古車供給の懸念（買取台数停滞）・ 小規模事業者（中古車・整備）の廃業等・ タイヤ市場の低迷（個人消費停滞；特に店舗）・ 中古車輸出市場の低迷（港湾閉鎖等）

広告関連（中古車領域） グーネット（MOTOR GATE）取引社数



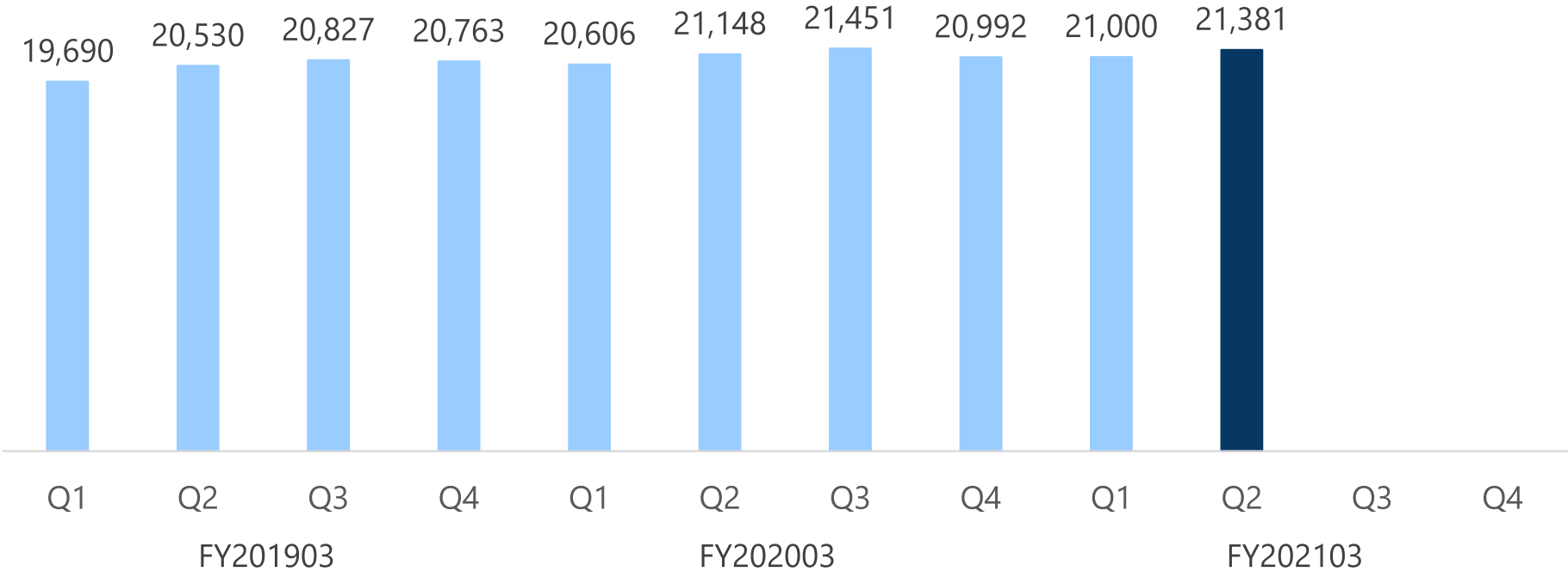
(単位：社)



広告関連（中古車領域） ゲーネット（MOTOR GATE）取引店舗数



(単位：店)



YoY +1.1%

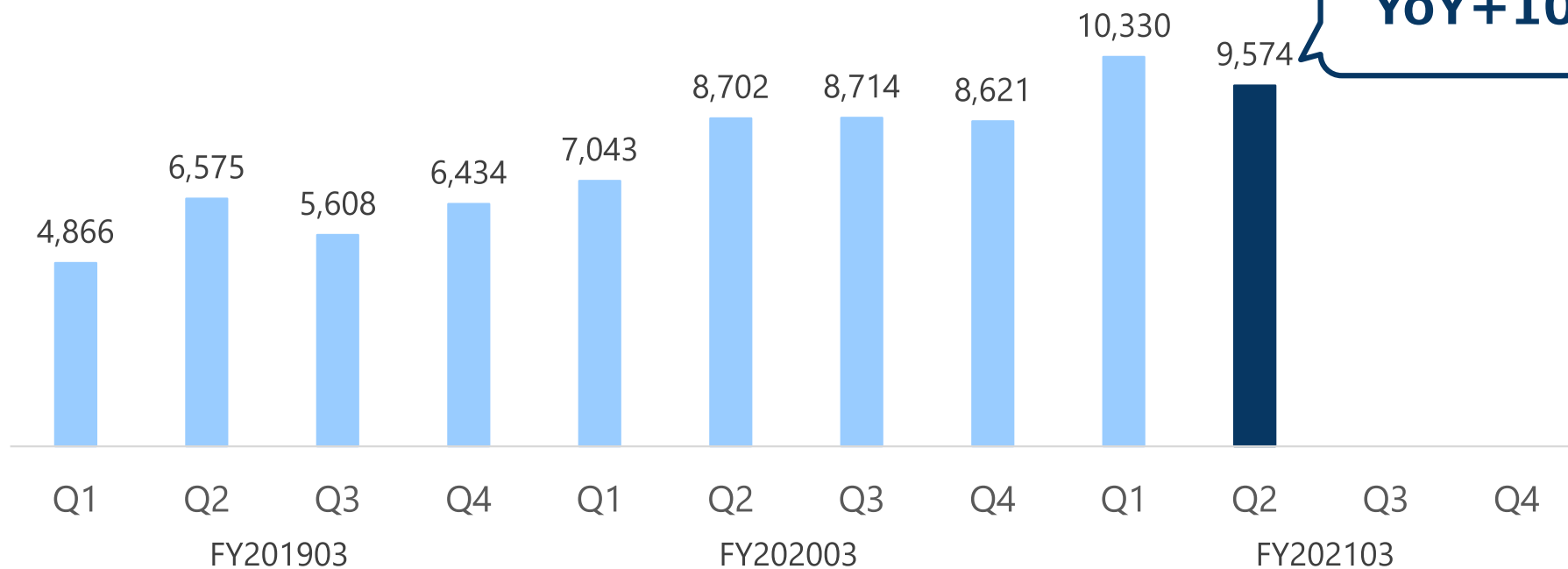
新規契約の獲得は停滞したものの、大規模・中規模の中古車販売店を中心に広告掲載を継続。

広告関連（中古車領域）

MOTOR GATE カレンダー(オンライン商談予約含む) 導入店舗数



(単位：店)



COVID-19環境下において、非接触型の商談ツール「オンライン商談予約」、「G-net Live（オンライン商談）」の活用が進展。

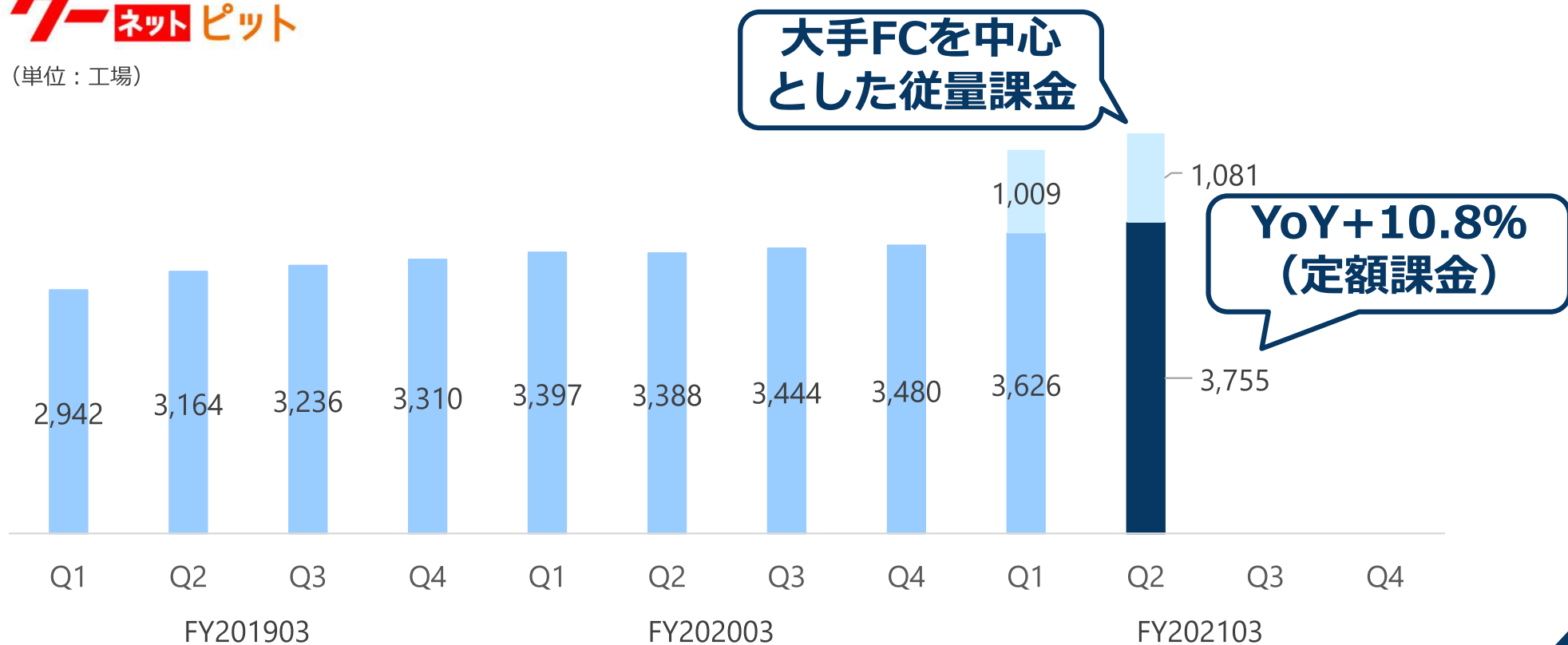
YoY+10.0%

広告関連（整備領域）

ゲーネットピット有料掲載工場数（2020年Q1より従量課金契約を開始）



（単位：工場）

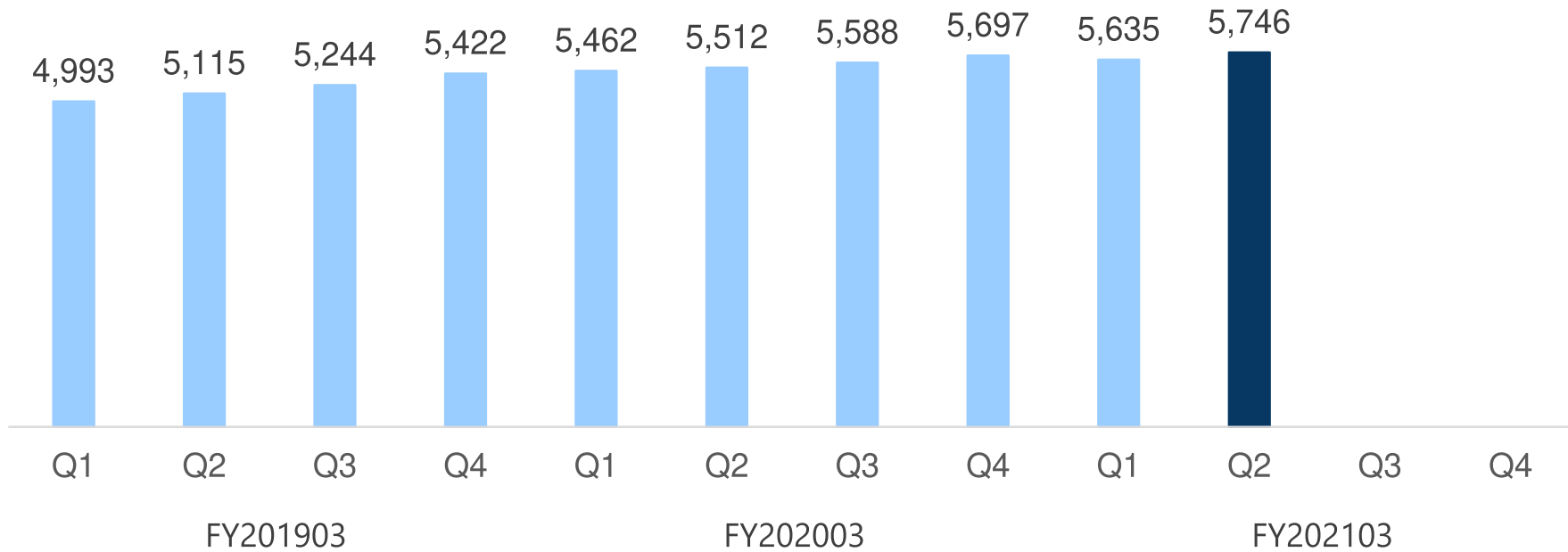


情報・サービス（新車領域）

DataLine SalesGuide導入拠点数

DataLine
SalesGuide

(単位：拠点)



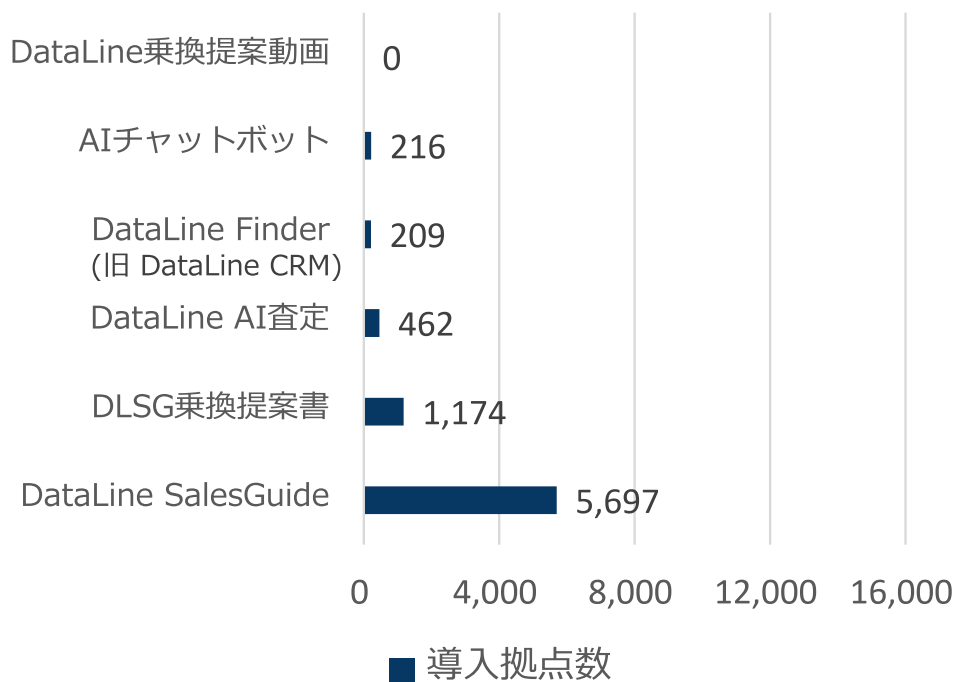
YoY +4.2%

COVID-19環境下において、新規契約の獲得が停滞し、計画対比では約6ヶ月遅れ。一方、既存顧客へのDXプロダクトの提供は堅調に推移。

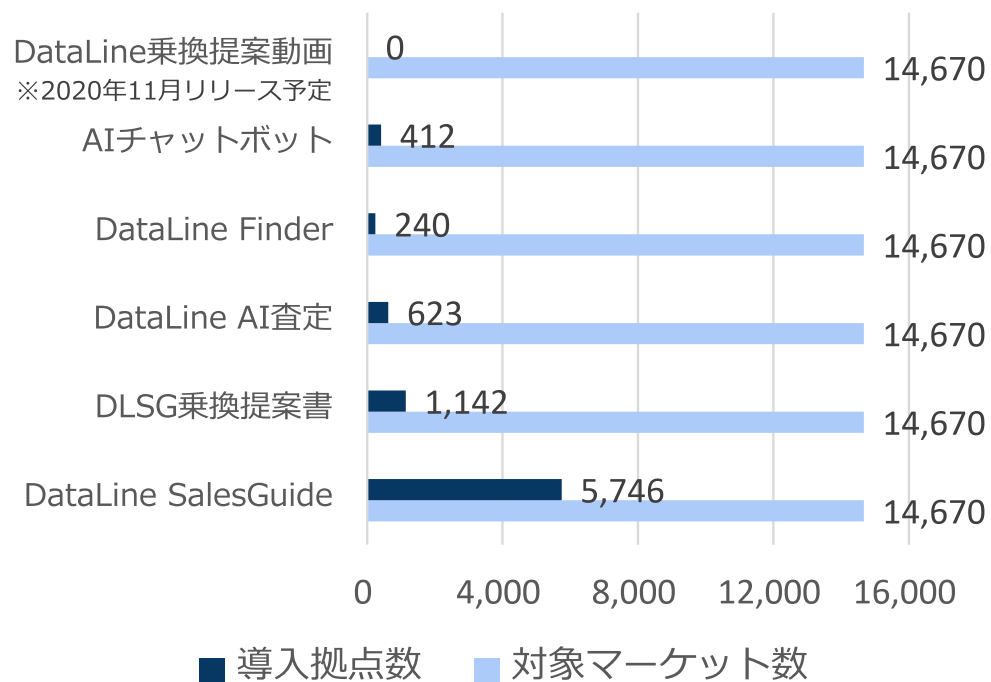
情報・サービス（新車領域）

プロダクトの導入拠点数拡大及び顧客単価向上を推進し、新車領域の成長を図る

2020年3月(実績)



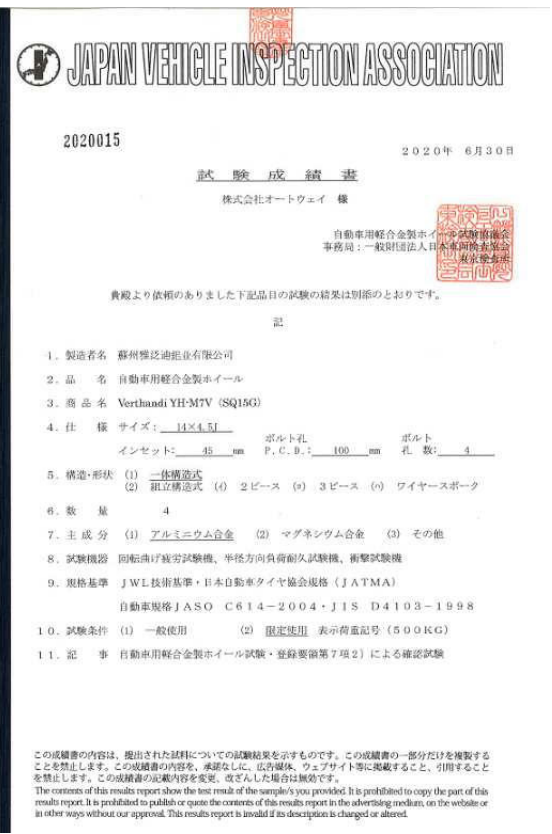
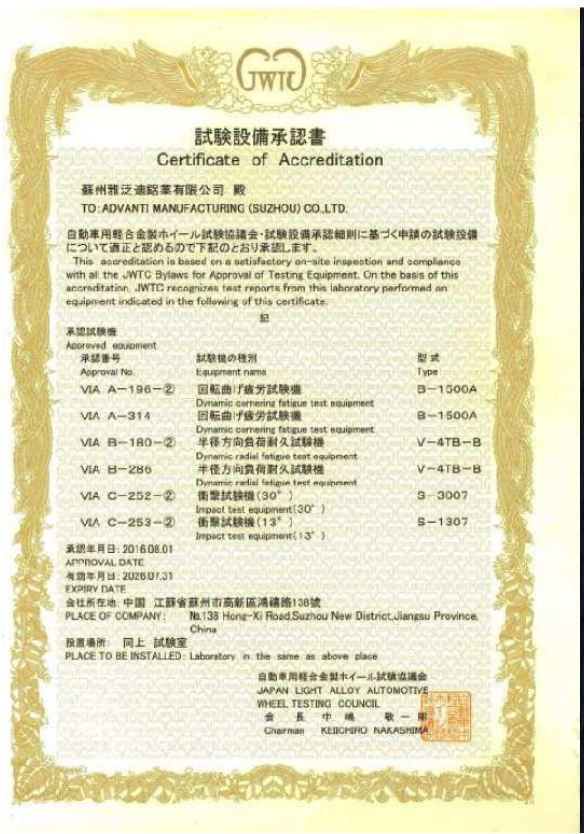
2020年9月(実績)



当社の取組み

タイヤ領域：オートウェイの「ホイール表示に関する問題」の経過報告

対象輸入ホイールの返品・交換、返金対応を推進するとともに、ホイールの品質管理徹底、VIA登録申請、グループガバナンスの強化を実施



ホイール品質管理の徹底

- ・アルミホイールのVIA登録申請及び品質管理の徹底
- ・アルミホイールの品質管理体制（外部専門家との協調）
- ・品質管理に関する情報開示（グループガバナンス強化）

安心・安全を提供するための全社的な取り組み

- ・組織体制の強化（品質管理推進室の新設）
- ・アルミホイール安全基準に係る社内教育、規範意識の醸成、回収ホイールの廃棄処分
- ・該当ホイールの海外製造工場（タイ）との取引停止措置

進捗状況 <https://www.autoway.co.jp/quality/quality03/>

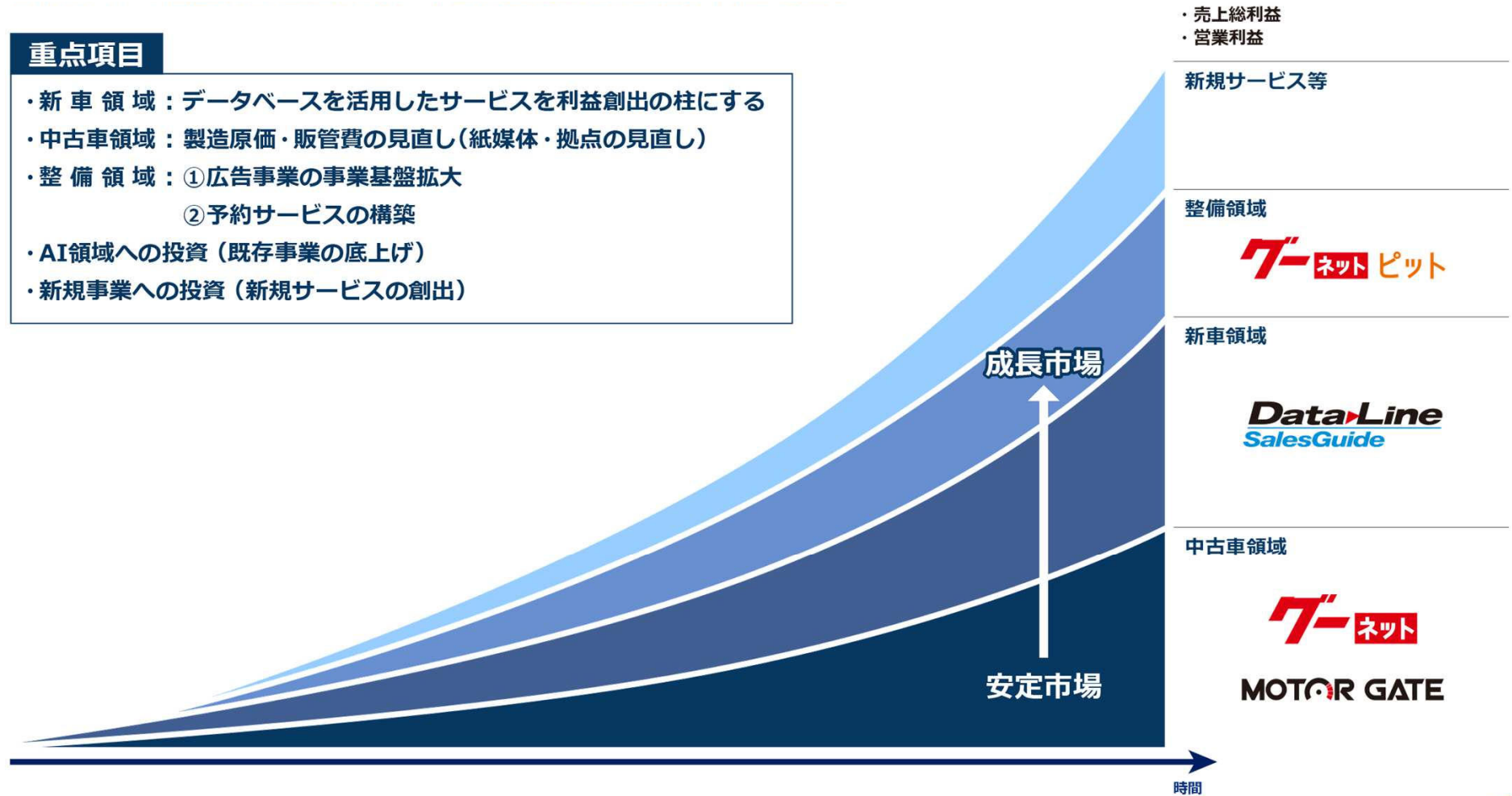
- ・アルミホイールの品質管理の徹底
- ・安心・安全を提供するための全社的な取り組み
- ・全輸入ホイールのVIA登録申請及び試験合格確認の完了

中長期成長戦略

成長市場へ経営資源を投入し、中長期的な企業価値の向上を図る

重点項目

- ・新車領域：データベースを活用したサービスを利益創出の柱にする
- ・中古車領域：製造原価・販管費の見直し(紙媒体・拠点の見直し)
- ・整備領域：①広告事業の事業基盤拡大
②予約サービスの構築
- ・AI領域への投資(既存事業の底上げ)
- ・新規事業への投資(新規サービスの創出)



Key Message

1.DXプロダクトの積極的な投入

2.コスト構造の見直し

3.事業ポートフォリオの継続的な見直しとテコ入れ

2021年3月期 第2四半期における主な取組み

COVID-19環境下においてDXプロダクトを積極的に投入

2020年4月：MOTOR GATE 「オンライン商談予約」機能をリリース（中古車）

2020年4月：グーネットエクスチェンジ、株式会社ビィ・フォアードと業務提携（中古車輸出）

2020年5月：AIチャットボット「オンライン商談予約」機能をリリース（新車）

2020年6月：オンライン商談ツール「グーネットLive」リリース（中古車）

2020年7月：AIによる成約上昇分析ツール「MOTOR GATE AI」リリース（中古車）

2020年7月：グーネットピット「スマート予約」にAIチャットボットを実装（整備）

2020年9月：グーネットエクスチェンジ、株式会社エスビーティーと業務提携（中古車輸出）

2020年10月：非自動車セグメントのグースクール事業を事業譲渡（簡易吸収分割）（生活）

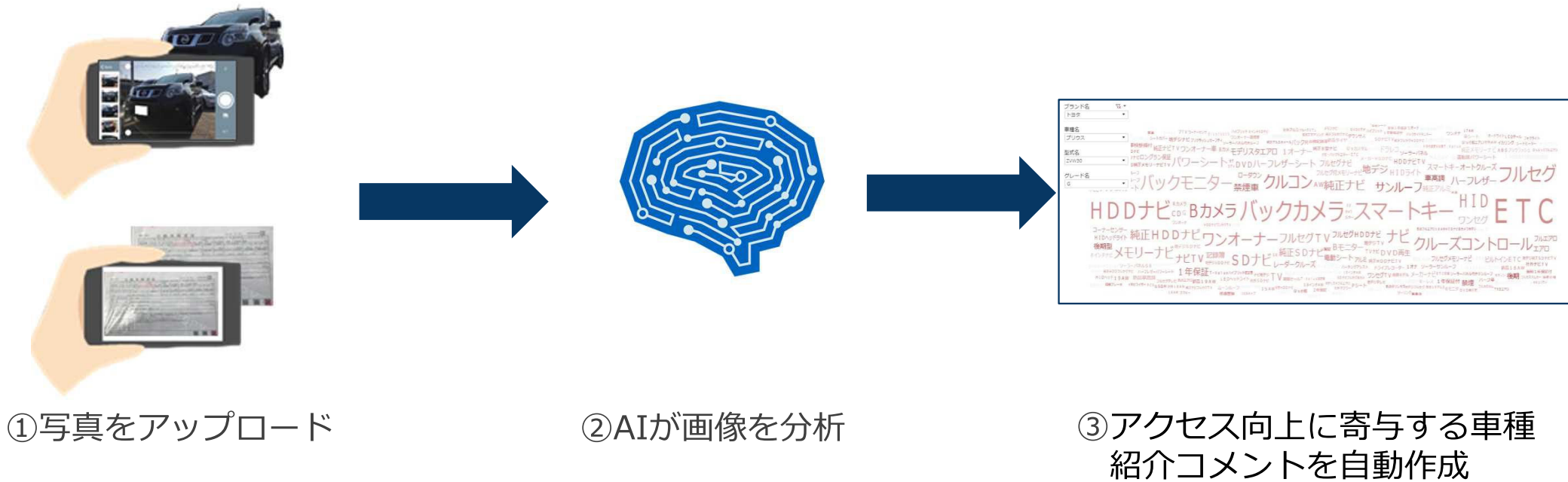
グーネットエクスチェンジ（中古車輸出）

中古車輸出プラットフォーム構築に向け、 大手中古車輸出業者とのアライアンスを推進



中古車領域：MOTOR GATE AI

アップロードした写真からAIが中古車物件の情報を生成



中古車のデータ登録時間を約5割削減（従来比）

中古車領域：MOTOR GATE AI

AI活用プロダクトの投入により、自動車業界のDXを推進



2020年7月2日リリース

- AIが自動で中古車物件情報を生成
→ 顧客の業務効率化を実現
- 人気装備等の付加情報をAIが画像から自動で判別
→ 在庫回転率向上を実現

整備領域：「スマート予約」にAIチャットボットを実装

AI活用プロダクトの投入により、整備業界のDXを推進

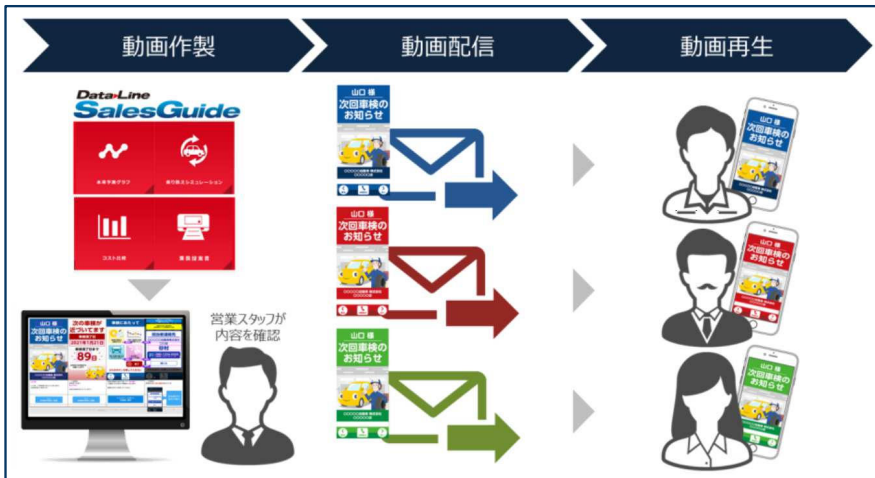


2020年7月15日リリース

- AIチャットボットによる受付業務の効率化
- 送客数の増加に伴う整備工場の稼働率向上

新車領域：DataLine 乗換提案動画（Q3リリース予定）

DXプロダクトによる One to One マーケティングの実現



DM置換え（ショートメール、LINE）
DM（QRコード印刷）にて活用

- ・ 車検のお知らせ（車検DMの置換え）
- ・ 未来予測グラフ
- ・ 賢いお乗り換えのタイミング
- ・ オススメ情報

車検のお知らせ
今までの車検DMの代わりとしてご利用いただけます！
現状のDMにQRコードを載せてもご利用いただけます！

未来予測グラフ
ユーザーは走行距離を入力するだけで下取価格を把握できます！
グラフを用いることで視覚的に下取価格を把握できます！

オススメ情報
販社様オリジナルのリンクを表示できます！

賢いお乗り換えのタイミング
将来の資産を想定しながらトータルコスト（総費用額）を表示します！
将来を比較することでトータルコストをイメージしやすくしています！

適時、ユーザーに合わせた下取価格を表示します！

適時、ユーザーに合わせたコストを表示します！

中長期成長戦略（中期3ヶ年計画：経営指標）

中期3ヶ年計画において、ROE12%以上の達成を目指す

■ 重要な経営指標について

売上総利益・営業利益の成長とともに、ROE・EPSを重要な経営指標と位置付けています。

■ 経営指標

	2016年3月期 (実績)	2019年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)
ROE	▲1.5%	11.7%	12.0%以上
EPS (1株当たり当期純利益)	▲9.64円	78.75円	100.00円
売上総利益※	212億円	238億円	CAGR (年平均成長率) 6.4%
営業利益	40.7億円	45.6億円	CAGR (年平均成長率) 9.4%

※ 将来的な「収益認識に関する会計基準」の適用を見込み、重要な経営指標について従来の売上高から売上総利益に変更しております。

※ EPS(1株当たり当期純利益)については、2019年7月1日を効力発生日とする株式分割（1:2）の影響を考慮しております。

2021年3月期 連結業績予想「変更なし」(2020年7月31日公表)

(単位: 百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	売上比	計画(b)	売上比	(b)-(a)	%
売上高	59,127	100.0%	60,000	100.0%	872	+1.5%
売上総利益	24,406	41.3%	25,615	42.7%	1,208	+4.9%
E B I T D A	6,455	10.9%	6,613	11.0%	157	+2.4%
営業利益	5,136	8.7%	5,225	8.7%	88	+1.7%
経常利益	5,354	9.1%	5,289	8.8%	▲65	▲1.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,991	8.4%	3,481	5.8%	▲1,510	▲30.3%
1株当たり当期純利益(円)	124.33	-	86.68	-	▲37.65	▲30.3%

(単位: 百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	売上比	計画(b)	売上比	(b)-(a)	%
販売費及び一般管理費	19,270	32.6%	20,390	34.0%	1,119	+5.8%
人件費	7,721	13.1%	8,327	13.9%	605	+7.8%
広告宣伝費	4,602	7.8%	4,710	7.9%	108	+2.4%
その他	6,945	11.7%	7,351	12.2%	405	+5.8%

前提条件

日本国内における全国を対象とした緊急事態宣言が再度発出されないものとし、中古車・新車・整備・タイヤ分野における個人消費の緩やかな回復を見込む。
中古車輸出については、仕向国の港湾閉鎖等のCOVID-19の影響が継続することを見込む。

補足

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期発生した東京本社移転等に伴う固定資産売却益約18億円が剥落。(当期純利益影響額約12億円)

2021年3月期 連結業績予想 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	構成比	計画(b)	構成比	(b)-(a)	%
自動車関連情報	52,870	89.4%	53,359	88.9%	489	+0.9%
広告関連	21,485	36.3%	22,553	37.6%	1,067	+5.0%
情報・サービス	5,557	9.4%	5,332	8.9%	▲224	▲4.0%
物品販売	25,827	43.7%	25,474	42.5%	▲353	▲1.4%
生活関連情報	4,168	7.0%	4,176	7.0%	8	+0.2%
不動産	160	0.3%	145	0.2%	▲15	▲9.5%
その他	1,928	3.3%	2,318	3.9%	389	+20.2%
合計	59,127	100.0%	60,000	100.0%	872	+1.5%

営業利益 (単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	利益率	計画(b)	利益率	(b)-(a)	%
自動車関連情報	6,582	12.5%	6,861	12.9%	278	+4.2%
生活関連情報	169	4.1%	199	4.8%	30	+17.9%
不動産	135	84.2%	65	45.3%	▲69	▲51.4%
その他	58	3.1%	147	6.4%	88	+150.8%
管理部門	▲1,809	-	▲2,049	-	▲239	-
合計	5,136	8.7%	5,225	8.7%	88	+1.7%

補足

「広告関連」については、MOTOR GATE、グーネットピットの成長を見込む。

「情報・サービス」については、新車領域の成長を見込むものの、プロトリオスの整備工場向けソフトウェア販売の反動減を見込む（前期はWindows7サポート終了に伴う駆け込み需要が発生）。

「物品販売」については、COVID-19の影響に伴う中古車輸出の減収を見込む。

株主還元

配当予想は「変更なし」（2020年5月14日公表）

株主還元方針

継続的かつ安定的な配当に留意するとともに、将来の成長に備えるための内部留保の充実等を総合的に勘案したうえで利益還元に努めます。内部留保資金につきましては、経営基盤の一層の強化ならびに事業規模の拡大を図るため、既存事業ならびに新規事業への投資資金として有効に活用してまいります。

1株当たりの配当金の状況

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (計画)	2022年3月期 (計画)
第2四半期末	12円50銭	13円75銭 (内記念配当1円25銭)	12円50銭	未定
期末	12円50銭	13円75銭 (内記念配当1円25銭)	12円50銭	未定
年間	25円00銭	27円50銭 (内記念配当2円50銭)	25円00銭	未定

※ 2019年3月期実績は、2019年7月1日を効力発生日とする株式分割（1:2）の影響を考慮しております。

APPENDIX

ビジョン「企業目標」

変化と革新で新しい社会をつくることで、「お客様の満足（有益な情報とサービス）」と「社員の誇り（会社と仕事）」、そして「株主からの信頼（将来と実績）」を得る

お客様の満足

有益な情報とサービス

社員の誇り

会社と仕事

**CHANGING
COMPANY**

～未来に向けて変化し続ける会社～

株主からの信頼

将来と実績

会社概要

社名	株式会社プロトコーポレーション	
創業	1977年10月1日	
設立	1979年6月1日	
資本金	1,849百万円（2020年3月31日現在）	
発行済株式総数	41,925,300株（2020年3月31日現在）	
本社	〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号 〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目18番1号	
支社	札幌、仙台、高崎、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本（全国53拠点）	
事業年度末	3月31日	
社員数	連結：1,456名（2020年3月31日現在） 単体：577名（2020年3月31日現在）	
上場取引所	東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部	
連結子会社	<ol style="list-style-type: none">1.株式会社オートウェイ2.株式会社タイヤワールド館ベスト3.株式会社グーネットエクスチェンジ(旧キングスオート)4.株式会社プロトリオス5.株式会社カークレド6.株式会社カーブリックス7.株式会社プロトメディカルケア8.株式会社丸富士9.株式会社シルバーはあと10.株式会社プロトソリューション11.株式会社沖縄コールスタッフサービス12.株式会社プロトベンチャーズ13.株式会社アソシエ14.CAR CREDO (Thailand) Co., Ltd.15.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.（清算手続き中） （2020年10月30日現在）	

株主等

連結主要データ

発行済株式総数(百万株)	※2020年3月末	41.9
1株当たり年間配当(円)	※2021年3月期予想	25.0
1株当たり当期純利益(円)	※2021年3月期予想	86.68
1株当たり純資産(円)	※2020年3月期実績	794.38
ROE(%)当期純利益ベース	※2020年3月期実績	16.7
ROA(%)経常利益ベース	※2020年3月期実績	12.1
自己資本比率(%)	※2020年3月期実績	71.3
潜在株式数		-
外国法人等の株式保有比率(%)	※2020年3月末	28.96

大株主(上位10名)

	(千株)
1) 株式会社夢現	13,614 (32.47%)
2) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,823 (6.73%)
3) JPLLC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT	2,670 (6.36%)
4) 株式会社プロトコーポレーション	1,763 (4.20%)
5) JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,137 (2.71%)
6) BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1,094 (2.61%)
7) CLEARSTREAM BANKING S.A.	1,024 (2.44%)
8) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	930 (2.21%)
9) 横山博一	887 (2.11%)
10) 横山順弘	730 (1.74%)

※ BPSについては、2019年7月1日を効力発生日とする株式分割(1:2)の影響を考慮しております。

(2020年3月31日現在)

セグメント詳細

セグメントにおける主なプロダクト

自動車関連情報

広告関連

中古車

グーネット等のデータ登録料（MOTOR GATE利用料等）

整備

グーネットピットへのデータ登録料

情報・サービス

新車

DataLine SalesGuide等

整備

整備钣金ソフトウェア販売（プロトリオス）

物品販売

EC:タイヤ・ホイール（オートウェイ・タイヤワールド館ベスト）

中古車輸出（グーネットエクスチェンジ）

EC:物品販売（プロトコーポレーション）

生活関連情報

広告・福祉用具レンタル売上等（プロトメディカルケア）

不動産

不動産賃貸収入（プロトコーポレーション）

その他

BPO事業、ソフトウェア開発等（プロトソリューション）

農業事業（プロトコーポレーション）

投資事業（プロトベンチャーズ）

広告関連



主にMOTOR GATE月額利用料（グーネット等）が占める。
また、広告代理売上、チラシ売上、情報誌売上等を含む。

情報・サービス



主に新車ディーラー向けクラウドサービス「DataLine」月額利用料、
整備钣金ソフトウェア売上が占める。また、車両鑑定売上を含む。

物品販売



主にタイヤ・ホイールのEC販売、中古車輸出が占める。

主に介護・福祉関連の広告収入と福祉用具レンタル売上が占める

主に自社ビルの非稼働フロアの賃貸収入が占める

主にBPO事業の売上が占める

中古車領域：goo-net・MOTOR GATEのビジネスモデル

ユーザー

- ・コンテンツ閲覧
中古車詳細情報
中古車販売店情報
クルマレビュー
中古車販売店レビュー
- ・中古車販売店への問い合わせ
在庫確認、見積依頼、来店予約、
試乗予約、オンライン商談予約、
オンライン商談「goo-netLive」
- ・課金体系：無料

プラットフォーム



<https://www.goo-net.com/>

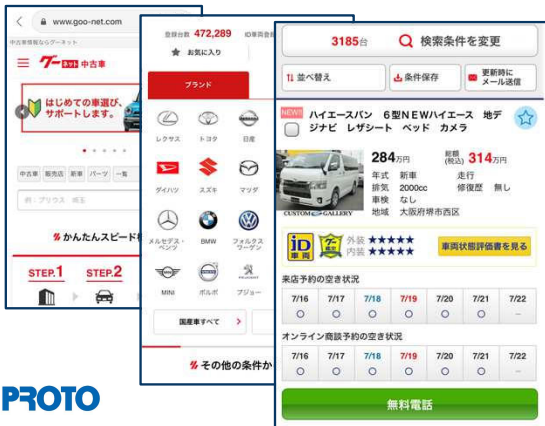
- ・中古車検索（スマホ、アプリ、PC、情報誌）
- ・中古車詳細情報（検査情報含む）
- ・中古車販売店詳細情報



- ・自動車関連情報プラットフォーム
（中古車販売店マネジメントシステム）
- ・販売管理・顧客管理・在庫管理
BtoB EC・各種帳票管理機能等

クライアント （中古車販売店）

- ・中古車情報登録（在庫登録）
- ・ユーザーの問い合わせ対応
- ・課金体系：
広告掲載料（MOTOR GATE利用料）
※月額固定（在庫台数連動型）
MOTOR GATE 各種オプション料



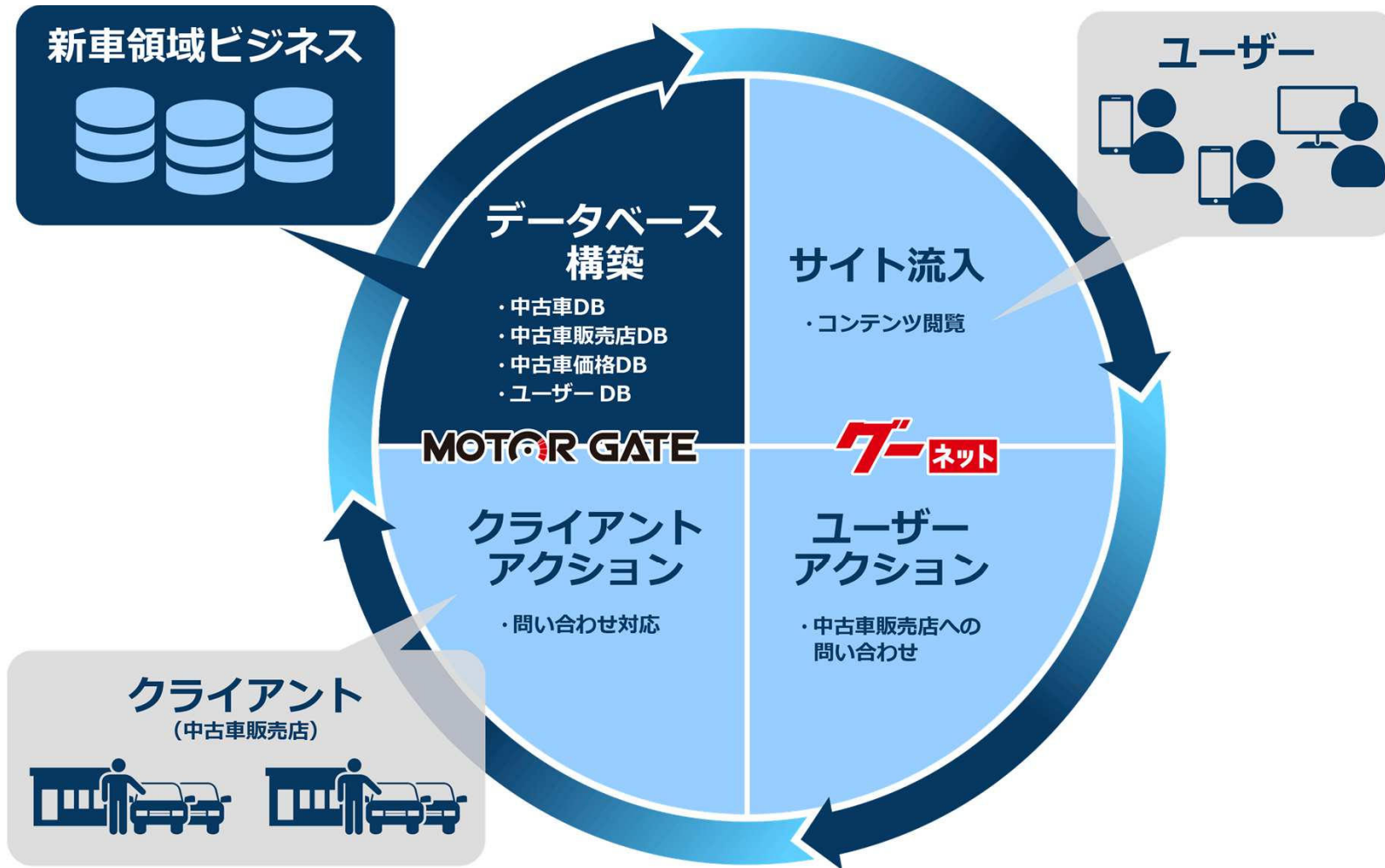
検査子会社



- ・中古車検査サービス
（年間約62万台/2020年3月期）
- ・課金体系：台当たり課金











中古車領域：ゲーネット・MOTORGATEの事業サイクル



中古車領域：我々の強み（中古車の車両状態情報の開示）

ユーザーが安心して中古車を購入できる環境をつくる

 <p>中古車掲載台数 458,782台</p>	<p>うち車両状態評価付 169,457台</p> <p>あんしん、まる見え。</p> 	<p>グー鑑定車</p>  
	<p>メーカー 認定中古車</p> 	<p>グー鑑定車</p> 
	<p>車両状態評価書 なし</p>	<p>メーカー 認定中古車</p> 

※参考 競合メディアの車両状態情報開示 46,066台(2020年10月22日 時点)

自動車検査機能の内製化

グー鑑定の概要と図解（一例）



- ✓ フロントガラスの飛び石などによるキズをチェック
- ✓ ハンドルやダッシュボード、メーター類のチェック 同時に異臭やシートの汚れ、破れなども確認
- ✓ エンジンルームのオイルや冷却水の漏れのチェックに加え、異音などを確認
- ✓ アイドリング時やアクセル時にエンジンにカラカラ音などの異音が無いか確認
- ✓ トランスミッションの変速ショックの確認
- ✓ 骨格の修復歴を確認 修復済みの場合、その程度もチェック
- ✓ ドアに修復跡が無いかを確認
- ✓ パワーウィンドウが正常動作するかを確認
- ✓ ホールのキズやタイヤの溝をチェック
- ✓ リアトランクの下をチェック。修理跡や変うちが無いかを確認
- ✓ 外装のキズや塗装の状態を確認
- ✓ マフラーの状態を確認 異常音の有無や排気をチェック
- ✓ 外板に隠れた骨格部分を確認



新車領域 : DataLineシリーズ

ユーザー

- ・新車のコスト比較
- ・乗換えシミュレーション
- ・将来価格の簡易予測

課金体系 : 無料

- ・保有車両の査定見積もり

課金体系 : 無料

- ・新車ディーラーへの問い合わせ

課金体系 : 無料

プラットフォーム

DataLine SalesGuide

- ・新車商談時のコスト比較機能
- ・乗り換えシミュレーション機能
- ・将来価格予測機能
- ・乗換提案書機能



DataLine AI査定

- ・査定機能

AIチャットボット

- ・商談予約機能 (オンライン対応)
- ・オンライン簡易査定機能
- ・オンライン見積機能等

クライアント (新車ディーラー)

- ・顧客情報登録
- ・ユーザー車両情報登録

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

- ・顧客情報登録
- ・ユーザー車両情報登録

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

- ・ユーザー問い合わせ対応

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

2021年3月期 第2四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)	2019年4-9月		2020年4-9月		YoY		通期計画
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%	進捗率
売上高	29,845	100.0%	27,456	100.0%	▲2,389	▲8.0%	45.8%
売上総利益	12,123	40.6%	11,941	43.5%	▲182	▲1.5%	46.6%
E B I T D A	3,362	11.3%	3,497	12.7%	135	+4.0%	52.9%
営業利益	2,719	9.1%	2,838	10.3%	118	+4.4%	54.3%
経常利益	2,778	9.3%	2,828	10.3%	49	+1.8%	53.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,178	10.6%	1,791	6.5%	▲1,386	▲43.6%	51.5%
1株当たり四半期純利益（円）	79.20	-	44.62	-	▲34.58	▲43.7%	51.5%

(単位：百万円)	2019年4-9月		2020年4-9月		YoY		通期計画
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%	進捗率
販売費及び一般管理費	9,403	31.5%	9,102	33.2%	▲301	▲3.2%	46.6%
人件費	3,839	12.9%	3,774	13.7%	▲65	▲1.7%	45.3%
広告宣伝費	2,151	7.2%	2,103	7.7%	▲47	▲2.2%	44.7%
その他	3,412	11.4%	3,223	11.7%	▲188	▲5.5%	43.9%

2021年3月期 第2四半期 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2019年4-9月		2020年4-9月		YoY		通期計画
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%	進捗率
自動車関連情報	26,890	90.1%	24,279	88.4%	▲2,610	▲9.7%	45.5%
広告関連	10,548	35.3%	10,525	38.3%	▲23	▲0.2%	46.7%
情報・サービス	2,675	9.0%	2,575	9.4%	▲100	▲3.8%	48.3%
物品販売	13,665	45.8%	11,179	40.7%	▲2,486	▲18.2%	43.9%
生活関連情報	2,101	7.0%	1,959	7.1%	▲142	▲6.8%	46.9%
不動産	89	0.3%	76	0.3%	▲13	▲14.6%	52.7%
その他	763	2.6%	1,139	4.2%	376	+49.3%	49.2%
合計	29,845	100.0%	27,456	100.0%	▲2,389	▲8.0%	45.8%

営業利益 (単位：百万円)	2019年4-9月		2020年4-9月		YoY		通期計画
	実績(a)	利益率	実績(b)	利益率	(b)-(a)	%	進捗率
自動車関連情報	3,436	12.8%	3,391	14.0%	▲44	▲1.3%	49.4%
生活関連情報	94	4.5%	161	8.3%	67	+71.1%	81.2%
不動産	89	99.9%	64	84.2%	▲25	▲28.1%	98.0%
その他	31	4.1%	59	5.2%	28	+91.0%	40.5%
管理部門	▲931	-	▲838	-	93	-	40.9%
合計	2,719	9.1%	2,838	10.3%	118	+4.4%	54.3%

2021年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2020年3月期 期末		2021年3月期 第2四半期末		増減	
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
流動資産	28,231	63.1%	29,632	62.6%	1,401	105.0%
固定資産	16,494	36.9%	17,735	37.4%	1,241	107.5%
流動負債	11,268	25.2%	11,913	25.1%	644	105.7%
固定負債	1,524	3.4%	1,417	3.0%	▲106	93.0%
純資産	31,932	71.4%	34,037	71.9%	2,104	106.6%
総資産	44,726	100.0%	47,368	100.0%	2,642	105.9%

(単位：百万円)	2020年3月期 期末		2021年3月期 第2四半期末		増減	
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
現金及び預金	18,057	40.4%	18,380	38.8%	323	101.8%
有利子負債	3,757	8.4%	3,578	7.6%	▲179	95.2%
ネットキャッシュ	14,299	32.0%	14,802	31.2%	502	103.5%

2021年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2019年4-9月	2020年4-9月	増減
	実績(a)	実績(b)	(b)-(a)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,694	1,890	▲804
投資活動によるキャッシュ・フロー	901	▲241	▲1,143
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲664	▲806	▲141
現金及び現金同等物の期末残高	18,289	18,160	▲129

(単位：百万円)	2019年4-9月	2020年4-9月	増減
	実績(a)	実績(b)	(b)-(a)
投資額（有形・無形固定資産）	1,436	330	▲1,106
減価償却費	428	442	14
のれん償却額	213	215	1

連結業績（四半期推移）

(単位：百万円)	2019.3期 Q1	2019.3期 Q2	2019.3期 Q3	2019.3期 Q4	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4
売上高	15,816	14,774	17,228	14,430	14,698	15,147	15,134	14,147	13,518	13,937		
売上総利益	5,900	5,734	6,389	5,807	5,951	6,172	6,282	6,000	5,962	5,978		
E B I T D A	1,626	1,287	2,069	936	1,760	1,602	1,962	1,130	1,829	1,667		
営業利益	1,263	954	1,739	606	1,448	1,271	1,622	794	1,502	1,335		
経常利益	1,421	1,001	1,805	775	1,436	1,341	1,806	769	1,554	1,273		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	914	600	1,193	449	1,035	2,142	1,390	421	1,017	774		

(単位：百万円)	2019.3期 Q1	2019.3期 Q2	2019.3期 Q3	2019.3期 Q4	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4
販売費及び一般管理費	4,637	4,779	4,649	5,200	4,502	4,901	4,660	5,205	4,459	4,642		
人件費	1,996	1,955	1,914	2,005	1,917	1,922	1,938	1,942	1,902	1,872		
広告宣伝費	908	1,195	1,001	1,380	945	1,205	989	1,462	964	1,139		
その他	1,732	1,628	1,733	1,814	1,638	1,773	1,732	1,800	1,593	1,630		

連結業績 セグメント別PL (四半期推移)

売上高 (単位：百万円)	2019.3期 Q1	2019.3期 Q2	2019.3期 Q3	2019.3期 Q4	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4
自動車関連情報	14,303	13,253	15,718	12,892	13,219	13,670	13,495	12,483	11,935	12,344		
広告関連	5,187	5,325	5,368	5,397	5,161	5,387	5,366	5,569	5,163	5,361		
情報・サービス	1,255	1,185	1,264	1,336	1,259	1,415	1,452	1,428	1,253	1,322		
物品販売	7,860	6,742	9,085	6,158	6,798	6,867	6,676	5,485	5,518	5,660		
生活関連情報	1,085	1,103	1,075	1,070	1,044	1,057	1,022	1,044	981	978		
不動産	48	49	49	47	46	43	35	35	37	39		
その他	379	368	384	420	388	375	581	583	564	575		
合計	15,816	14,774	17,228	14,430	14,698	15,147	15,134	14,147	13,518	13,937		
営業利益 (単位：百万円)	2019.3期 Q1	2019.3期 Q2	2019.3期 Q3	2019.3期 Q4	2020.3期 Q1	2020.3期 Q2	2020.3期 Q3	2020.3期 Q4	2021.3期 Q1	2021.3期 Q2	2021.3期 Q3	2021.3期 Q4
自動車関連情報	1,554	1,208	2,009	986	1,793	1,642	1,981	1,164	1,786	1,605		
生活関連情報	71	94	68	15	51	43	32	42	81	80		
不動産	48	48	49	46	47	42	35	9	33	31		
その他	11	12	18	14	14	17	28	▲1	22	37		
管理部門	▲422	▲408	▲406	▲455	▲457	▲474	▲456	▲420	▲420	▲418		
合計	1,263	954	1,739	606	1,448	1,271	1,622	794	1,502	1,335		

連結業績（10年推移）

(単位：百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
売上高	28,779	30,582	38,287	54,761	48,602	54,297	56,717	62,111	62,251	59,127
営業利益	6,111	5,846	4,209	4,735	4,233	4,071	2,795	3,674	4,565	5,136
当期純利益	3,197	3,275	2,290	2,627	2,381	▲ 390	1,506	519	3,159	4,991
EBITDA * 1	6,856	6,540	5,161	6,483	6,039	6,149	4,547	5,396	5,920	6,455
調整後当期純利益 * 2	3,620	3,680	2,836	3,555	3,308	641	2,145	1,151	3,596	5,420
減価償却費	322	288	404	819	879	1,046	1,113	1,089	916	890
のれん償却額	422	405	546	928	926	1,032	638	632	437	429

*1 EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

*2 調整後当期純利益は、「当期純利益+のれん償却額」にて算出しております。

連結業績 セグメント別PL (10年推移)

セグメント別売上高 (単位:百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自動車関連情報	25,566	26,704	33,687	50,138	44,056	49,486	51,025	56,100	56,167	52,870
広告関連	20,558	20,579	21,163	21,412	21,593	21,006	21,231	21,618	21,278	21,485
情報・サービス	3,083	3,312	3,749	4,464	4,546	5,087	4,893	5,053	5,041	5,557
物品販売	1,923	2,813	8,774	24,262	17,915	23,392	24,899	29,429	29,847	25,827
生活関連情報	2,616	3,470	3,837	3,541	3,393	3,466	4,236	4,370	4,335	4,168
不動産	181	166	163	167	164	162	187	213	195	160
その他	415	240	597	913	988	1,182	1,268	1,426	1,553	1,928
合計	28,779	30,582	38,287	54,761	48,602	54,297	56,717	62,111	62,251	59,127

セグメント別営業利益 (単位:百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自動車関連情報	7,281	7,272	5,916	6,217	5,624	5,277	3,939	4,933	5,758	6,582
生活関連情報	301	228	131	248	338	307	478	370	249	169
不動産	104	83	85	69	96	109	147	170	193	135
その他	▲91	▲149	▲323	▲140	▲94	▲66	▲136	▲71	57	58
管理部門	▲1,484	▲1,589	▲1,599	▲1,659	▲1,732	▲1,554	▲1,633	▲1,728	▲1,693	▲1,809
合計	6,111	5,846	4,209	4,735	4,233	4,071	2,795	3,674	4,565	5,136

◆将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご承知おきください。

◆本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション 経理財務部 IR 高林

Tel : 052-934-1514

Mail: 4298ir@proto-g.co.jp